会員随想

～そばよし写真集～

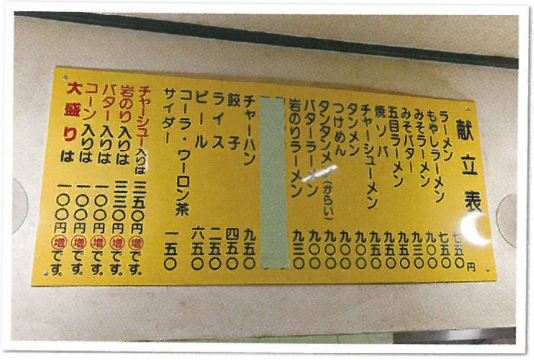
藤　村　健　夫

高校生の頃から通い続け、楽しい時には自分への祝福に、疲れ気味の時には元気を出すために、いつもお世話になってきた『そばよし』が2025年11月3日閉店しました。

『そばよし』では、何を食べても美味しかったのですが①、私が一番好きだったのは「チャーシューメン」②です。ラーメン本を見ると“花びらチャーシュー”と紹介されています。「ラーメン本とSNSで、“映え”が受けたんじゃないかな。」と店主・西村伯和さんはおっしゃっていました。「チャーシューメン」と並んで人気だったのは「焼ソバ」③です。ふつう盛りでも量が多く、高校生運動部員の空腹を満たしていました。若かりし頃は「ラーメン」＋「チャーハン」④という暴食をよくやっていましたが、医学を学んでからは自粛しました。「みそバター・チャーシュートッピング」⑤もよくいただきました。味噌とバター2pieceとチャーシューが絶妙のバランスでした。「五目ラーメン」⑥（片桐尚先生の一推し）、「タンメン」⑦は、昭和の町中華を思い出させる逸品でした。「タンタンメン（からい）」⑧は口腔内に刺激が欲しい時にいただいていました。健康のために野菜を食べなきゃいけないんじゃないだろうかと考えた時は「もやしラーメン」⑨にしました。毎年、閻魔市の日は、「冷やし中華」⑩解禁日としており、「冷やし中華」を食べて閻魔市見物に出かけるのが、夏を迎えるマイ・ルーティンでした。

閉店が公表されてからの一か月間は、あまりの寂しさに、お店で「チャーシューメン」をいただいて、「焼ソバ」⑪&「チャーハン」⑫take　outを5回繰り返した結果、腹囲が大きくなりました。

今は、西村さんから譲っていただいた「チャーシューメン大盛りどんぶり」でインスタントラーメンを食べて、『そばよし』lossを癒しています。私の人生に伴走してくれた『そばよし』⑬ありがとう。西村さん⑭、ありがとうございました。



①メニュー

②チャーシューメン